



～「ラーメンの魅力発信隊長」が敦賀のラーメンの魅力に迫るため関係者と語り合う連載企画～

敦賀のラーメン案内所 ラーメン座談会

敦賀市地域おこし協力隊
ラーメンの魅力発信隊長
くるば たかふみ
来馬 隆文

敦賀市まちづくり推進課
にしむら はやと
西村 勇人



来馬… 第1回ということで、敦賀市まちづくり推進課の担当者をお招きし、「敦賀のラーメン」の現状と今後の展望についてお話を伺います。私の地域おこし協力隊としてのミッションは、敦賀のラーメンの魅力発信や文化の保存です。まず、敦賀市が「ラーメン」をテーマにした地域おこし協力隊を募集するに至った経緯からお聞かせいただけませんか。

①敦賀市による地域おこし協力隊募集の経緯

西村… はい。「敦賀ラーメン」といえば市を代表する食文化の一つという認識がありました。かつて中心市街地には多くのラーメン屋台が並び、多くの市民で賑わっていた歴史があります。しかし、全国的な傾向と同様に、敦賀でも近年は屋台の店舗数が減少し続けています。そこで、市民も観光客も楽しめる賑わいのあるまちなかを創り出すためにも、この歴史ある屋台ラーメン文化の復権を目指し、ラーメンに焦点を当てた地域おこし協力隊の募集を決定しました。

来馬… 「敦賀を盛り上げたい」という思いが先にあって、その手段として地域おこし協力隊制度の活用を考えた、ということでしょうか。

西村… まさにその通りです。これまで市として情報発信は行ってきましたが、PRだけでは店舗の減少といった本質的な課題解決には至らず、より踏み込んだ活動が必要だと感じていました。この構想の背景には、北陸新幹線開業後のまちなかの活性化という大き

ちなかを活性化しつつ市内全域に波及効果を生み出していくことが理想です。

来馬… 私としては、まず「ラーメンをきっかけに敦賀を訪れてもらう」「敦賀滞在の楽しみ方を選択肢を増やす」とを目標に活動していきたいです。その具体的な第一歩として、2026年7月11日から「敦賀のラーメン案内所スタンプラリー」というイベントを企画しました。ラーメン店を巡ってもらうことで、街の回遊を促したいと考えています。ラーメン好きな方はもちろん、そうでない方も、観光の合間に一杯、というように気軽に楽しんでもらいたい。このようなイベントやSNSでの情報発信を通じて、まずは敦賀のラーメンに触れる機会を創出していくことが、私の役割だと考えています。西村… 素晴らしいですね。市としてもその活動を全力でサポートしていきたいです。ラーメンを通じて市民が街に集い、観光客が敦賀の新たな魅力に触れる。そんな未来を共に創り上げていけるとを期待しています。

来馬… はい。市民の皆さんにも、自分たちの街にこれほどユニークで誇るべき食文化があることを再認識していただき、一体となつて盛り上げていけるような状況を作れたら、これほど嬉しいことはありません。これからさまざまな活動を通じて、敦賀のラーメンの魅力を外に発信していきます。

なチームがあります。市は、福井県や敦賀商工会議所と連携し「敦賀まちづくりアクションプログラム」を策定する中で、地元関係者と意見交換を重ねました。その中で、活性化のキーワードの一つとして「敦賀ラーメン」が挙がり、「ラーメンで何か面白いことができそうだ」という機運が生まれました。来馬… 市役所内だけで決めたのではなく、地域の関係者の声から生まれたアイデアだったんですね。



来馬隆文プロフィール

福井市出身。東京で飲食店の運営やプロデュースに携わった経験の持ち主で、「ラーメンによる地域活性化」をミッションに掲げる隊員募集に惹かれ、今春、母の出身地である敦賀市の地域おこし協力隊員に着任した。

年間150杯以上を食べ歩くラーメン愛好家。

今後、隔月でラーメン店主の方々の語り合いを掲載します。